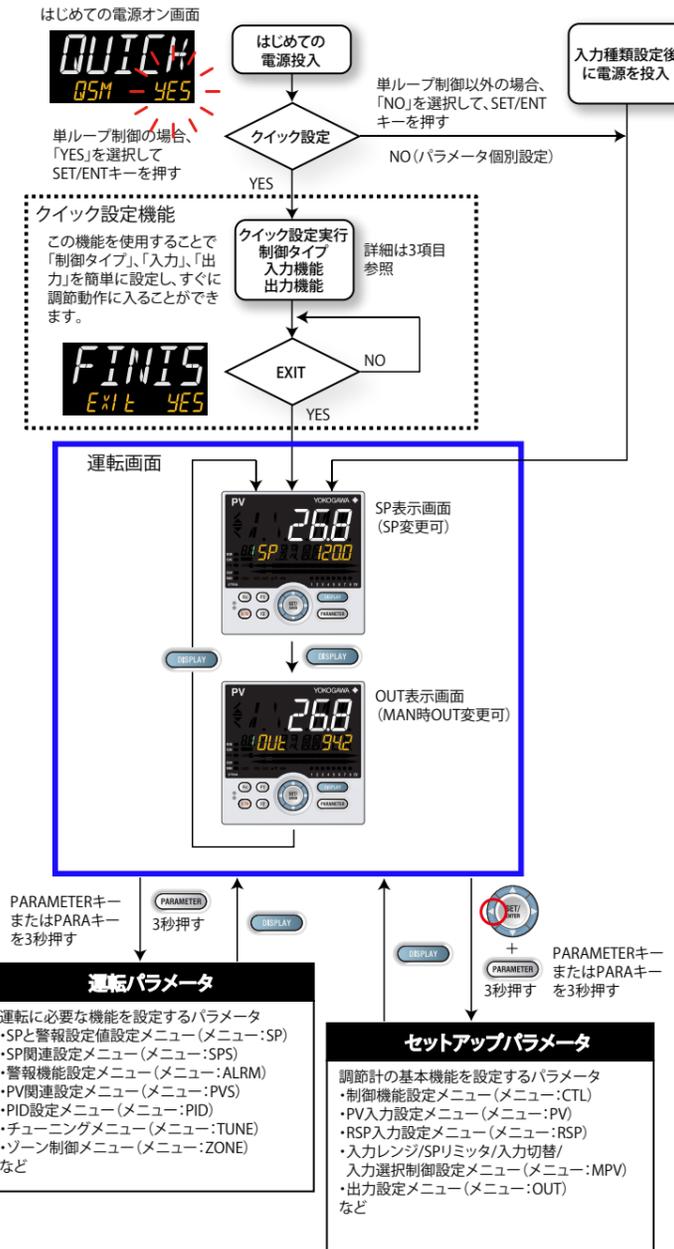


電源投入後、クイック設定機能のスタート画面が表示されます。クイック設定機能とは、調節計の基本機能を簡単に設定する機能です。単ループの場合「YES」を選択し、表示される内容に従い設定してください。それ以外のモードを使用する場合は「NO」を選択し、クイック設定機能を使用せずパラメータを個別に設定します。入力種類の設定が完了している場合は、電源投入時、運転画面が表示されます。

1. 設定フロー



2. クイック設定機能のキー操作

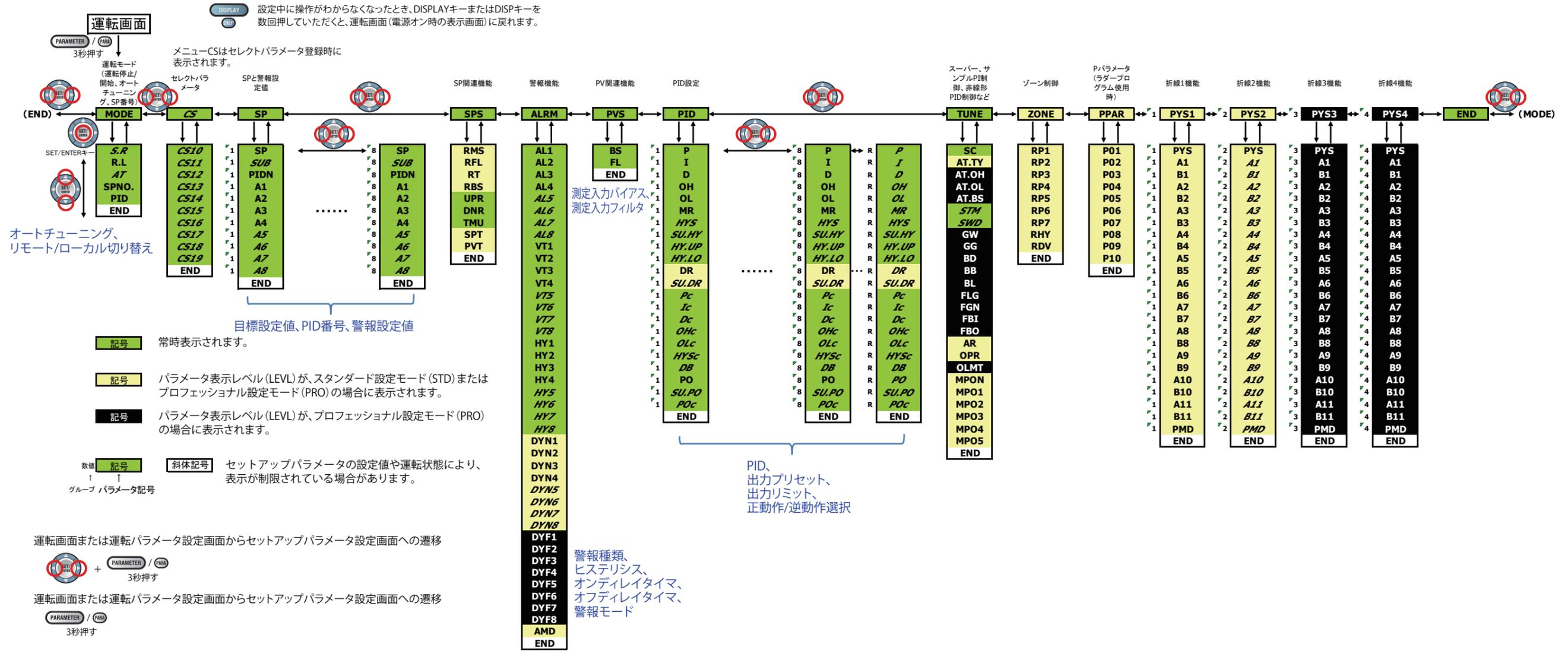
例：PID制御、熱電対タイプK（レンジ0.0～500.0℃）、電流制御出力に設定する場合

- 1.** 「YES」のまま、SET/ENTERキーを押す
クイック設定開始
- 2.** 「YES」のまま、SET/ENTERキーを押す
クイック設定開始
最初に制御タイプパラメータCNTが表示されます。
初期値 一般形・位置比例形:PID (PID制御)
加熱冷却形:H/C
- 3.** 下矢印キーを押す
PV入力種類/パラメータINが表示されます。
初期値:OFF
- 4.** SET/ENTERキーを押す
OFFが点滅します。
点滅で設定変更できます。
- 5.** 上矢印キーを押す
K1を表示させます。
- 6.** SET/ENTERキーを押す
K1が確定しました。
- 7.** 下矢印キーを押す
PV入力単位パラメータUNITが表示されます。
初期値:C (摂氏)
- 8.** 下矢印キーを押す
PV入力レンジ最大値パラメータ:RH
設定レンジの上限値が表示されます。
- 9.** SET/ENTERキーを押す
上限値の下1桁が点滅します。
上下矢印キーで数値の増減
左右矢印キーで桁の移動
をそれぞれ行い、設定値を変更します。
- 10.** SET/ENTERキーを押す
PV入力レンジ最大値パラメータ:RH
を500.0に変更しました。
- 11.** SET/ENTERキーを押す
RHの設定値が確定しました。
同様の手順でRL=0.0、OT=00.02に設定してください。
必要に応じてその他のパラメータを設定してください。
- 12.** 下矢印キーを押す
最後にEXITが表示されます。
SET/ENTERキーを押し、設定モードにします。
「YES」に変更し、SET/ENTERキーを押すと、基本機能のセットアップが完了し運転画面が表示されます。
「NO」のままでは、クイック設定を継続します。

3. クイック設定機能フロー（詳細）



運転パラメータマップ



セットアップパラメータマップ

